

**平成28年度 上半期
施工状況把握チェックシート（コンクリート打込み時） 集計**

●打込みロット数 53 着色 ワースト項目

施工段階	チェック項目	要改善件数	要改善件数全体に占める割合 (%)	(参考) 要改善件数の推移										
				H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28上期	
				打込みロット数										
				280	443	368	226	246	158	221	177	150	53	
準備	運搬装置・打込み設備は汚れていないか。	0	0.0%											
	型枠面は湿らせているか。	0	0.0%	4	7		3	2						
	型枠内部に、木屑や結束線の異物はないか。	0	0.0%	12	6	6	2	5	1	4	3			
	かぶり内に結束線はないか。	0	0.0%	7	2	6	3		2	4	3			
	硬化したコンクリートの表面のレイタンス等は取り除き、ぬらしているか。	0	0.0%	3	4	1	1		1					
	コンクリート打込み作業員に余裕を持たせているか。	0	0.0%			2	2							
	予備のバイブレータを準備しているか。	1	14.3%			1	2	3	2	1	1			1
	発電機のトラブルがないよう、事前にチェックをしているか。	0	0.0%	5	1		1			1				
運搬	練り混ぜてから打ち終わるまでの時間は適切であるか。	0	0.0%											
打込み	ポンプや配管内面の潤滑性を確保するため、先送りモルタルの圧送等の処置を施しているか。	0	0.0%	2										
	鉄筋や型枠は乱れていないか。	0	0.0%	1	1	4	1		1	2	3	1		
	横移動が不要となる適切な位置に、コンクリートを垂直に降ろしているか。	0	0.0%	12	7	3	3	2	1	3	1	2		
	コンクリートは、打込みが完了するまで連続して打ち込んでいるか。	0	0.0%	1		1								
	コンクリートの表面が水平になるように打ち込んでいるか。	0	0.0%	1	2	1								
	一層の高さは、50cm以下としているか。	0	0.0%	21	2	1	3	2	2		1	1		
	2層以上に分けて打ち込む場合は、上層のコンクリートの打込みは、下層のコンクリートが固まり始める前に行っているか。	0	0.0%		2									
	ポンプ配管等の吐出口から打込み面までの高さは、1.5m以下としているか。	0	0.0%	1	8	2				3				
表面にブリーディング水がある場合には、これを取り除いてからコンクリートを打ち込んでいるか。	1	14.3%	4	6	8	2	1	1	1	1	1		1	
締固め	バイブレータを下層のコンクリートに10cm程度挿入しているか。	0	0.0%	9	8	8	2	1	1	2	2	1		
	バイブレータを鉛直に挿入し、挿入間隔は50cm以下としているか。	0	0.0%	22	13	10	4		1	4	4	2		
	締固め作業中に、バイブレータを鉄筋等に接触させていないか。	5	71.4%	31	19	6	4		4	5	7	1	5	
	バイブレータでコンクリートを横移動させていないか。	0	0.0%	10	15	3	2			2	5	2		
	バイブレータは、穴が残らないように徐々に引き抜いているか。	0	0.0%	13	29	6	5	1	2	5	6	2		
養生	硬化を始めるまでに乾燥するおそれがある場合は、シートなどで日よけや風よけを設けているか。	0	0.0%	4	1	1	1							
	コンクリートの露出面を湿潤状態に保っているか。	0	0.0%	1				1	1					
	湿潤状態を保つ期間は適切であるか。	0	0.0%	1				8						
	型枠および支保工の取外しは、コンクリートが必要な強度に達した後であるか。	0	0.0%											
計		7		165	134	70	41	26	20	37	37	12	7	

